

5 疾病に係る医療提供体制の構築に向けた今後の施策

がん

現状	課題
死亡数が増加、死因の第1位 推計入院患者数はほぼ横ばい(札幌二次医療圏) がんの罹患患者数等が増加する予測 「札幌市がん対策推進プラン」を策定(平成29年3月)	「札幌市がん対策推進プラン」で分野(①がん予防、②早期発見・早期治療、③がん患者及びその家族等への支援、④がんに関する正しい知識の普及啓発、⑤がん教育)ごとに言及



対応課題	今後の施策
① ⑤	「札幌市がん対策推進プラン」の推進

札幌市がん対策推進プラン [特に医療と関連が深い部分の抜粋]

■現状と課題

- ・患者等の視点に立ったがん医療体制、緩和ケアや在宅医療の実施体制の継続
- ・在宅医療患者数の増加への対応
- ・小児がんは高額な治療の長期にわたる継続が必要

■施策の方向性

- ・がん診療連携拠点病院を中心とした医療機関相互連携を引き続き推進
- ・がん患者が住み慣れた場所での療養を選択できる環境整備の支援
- ・小児がん患者の治療に係る医療費の支援

■主な取組

種別	取組	取組内容
継続	市立札幌病院によるがん医療の実施	がん診療連携拠点病院の一つとして国の計画に基づくがん医療を実施
	かかりつけ医の推進	診療所と病院の連携強化、市民等への普及啓発の実施
	地域医療連携パス	連携パスノートの普及などにより、地域医療連携パスの導入を促進
	高齢者等の在宅医療ネットワーク推進事業	在宅医療を担う人材の育成や市民等への普及啓発の実施
	介護サービスの提供	介護保険制度に基づき、介護が必要な被保険者へ訪問介護・訪問看護等の介護サービスを提供
	医療機関と介護事業所の連携促進	医療機関と介護事業所の連携を促進
	小児慢性特定疾患医療費支給事業	小児がん患者への医療費の支援

脳卒中・心筋梗塞等の心血管疾患・糖尿病

脳卒中の現状	心筋梗塞等の心血管疾患の現状	糖尿病の現状
死亡数は横ばい、死因の第4位 推計入院患者数は減少傾向(札幌二次医療圏) 札幌市国保特定健康診査受診率が低い	死亡数が増加、死因の第2位	死亡数が増加、死因の12位

課題

- ① 疾病予防・早期発見等を促進するための普及啓発が必要
- ② 急性期から回復期、維持期まで切れ目のない医療を提供するため、医療機能の分化及び医療連携体制の充実が必要



対応課題	今後の施策
①	医療・保健に関する情報発信と普及啓発の強化 保健事業の推進、特定健康診査・特定保健指導の充実
②	かかりつけ医などの普及促進と地域医療機関の連携の強化 地域包括ケアにおける医療の充実と医療・介護の連携促進

精神疾患(認知症を含む)

現状	課題
精神障害者把握数が増加 精神障害者の入院数は減少傾向、通院数は増加傾向 精神病床の人口10万人当たり新入院患者数は増加傾向、大都市平均と比較して多い 精神病床の病床利用率は減少傾向、大都市平均と比較して高い 精神病床の平均在院日数は減少傾向、大都市平均と比較してやや長い	① 医療・保健・福祉の重層的な連携による支援体制の構築 ② 医療機関等の機能分化・連携の推進



対応課題	今後の施策
①	国から示されている精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムへの対応
②	多様な精神疾患等に対応可能な医療連携体制の構築